

所属名	事務事業名	ページ番号
歴史・文化課	歴史まちづくり推進事業	2
歴史・文化課	自主文化事業費補助金	3
歴史・文化課	文化会館管理運営事業	4
歴史・文化課	文化会館施設改修事業	5
歴史・文化課	東与賀文化ホール管理運営事業	6
歴史・文化課	東与賀文化ホール改修事業	7
歴史・文化課	山口亮一旧宅維持管理事業	8
歴史・文化課	世界遺産活用推進事業	9
歴史・文化課	旧枝梅酒造管理運営経費	10
歴史・文化課	文化振興基本計画策定事業	11
歴史・文化課	かわそえ佐賀田園の郷ギャラリー管理運営事業	12
歴史・文化課	文化連盟補助事業	13
歴史・文化課	市民芸術祭開催事業	14
歴史・文化課	佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館管理運営事業	15

令和7年度 事務事業進捗報告シート

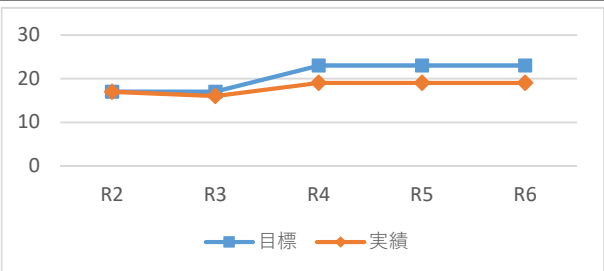
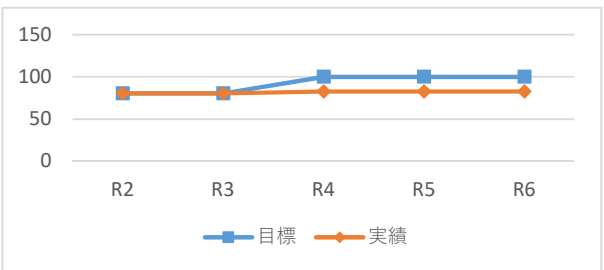
事務事業名	歴史まちづくり推進事業	事業期間	平成 24 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度に策定した「佐賀市歴史的風致維持向上計画」の確実な推進のため進行管理を行い、地域固有の歴史資産、文化遺産を活かしたまちづくりを推進し、魅力ある地域社会の実現を図る。 ・上記の実現のため、歴史まちづくり全般に関する調査、啓発、研究等を行う。 				
事業の対象者	計画に記載した事業				
令和6年度主な活動実績	○「佐賀市歴史的風致維持向上計画（第2期）」の進行管理 ①法定協議会の開催 1回（6/27） ②令和5年度進行管理・評価シートの公開 7月 ○「松原公園整備基本構想」策定（令和7年3月） ①基本構想策定会議の開催 4回（4/16、7/29、11/25、2/12） ②ワークショップの開催（5/26、6/23） ③アンケート徴取（4/11、4/12、11/3、11/4）				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	466	644	2,264	4,179	6,769
うち佐賀市の負担額	466	644	2,095	2,920	6,769

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
計画どおりに進捗している事業数						事業
R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	目標	実績
17	17	23	23	23	17	19
成果指標②						単位
事業の進捗率						%
R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	目標	実績
80.5	80.5	100	100	100	80.5	82.6

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	社会情勢や関係者協議の長期化等により事業が進まなかったこともあったが、成果目標は概ね達成できた。

↓

今後の改善策、対応策等

各事業担当部署と連携をとりながら、事業が着実に進むよう、進行管理を行っていく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	自主文化事業費補助金	事業期間	平成 2 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につながる文化の振興	
	基本事業	市民文化活動の創造	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民に文化芸術の鑑賞機会を提供すること、地域の文化芸術の振興を図ることを目的として、指定管理者である公益財団法人佐賀市文化振興財団が実施する「自主文化事業」に対し補助を行う。				
事業の対象者	市民				
令和6年度主な活動実績	公益財団法人佐賀市文化振興財団が行う主催事業、ワークショップ、アウトリーチなどの自主文化事業に対する補助金の交付及び広報。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	10,000	10,000	9,500	9,500	5,500
うち佐賀市の負担額	10,000	10,000	9,500	9,500	5,500

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
自主文化事業の入場者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
2,280	15,000 5,564	15,000 12,089	15,000 21,551	15,000 24,414		

成果指標②						単位
市内で開催された文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
27.1	45.5 32.8	47 34.5	48.5 42.4	50 39.6		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	自主文化事業の入場者数については、目標を大きく上回ることができた。文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合については、昨年度より減少し、目標値には届かなかったが、良質な芸術・文化の鑑賞機会を提供することができている。

今後の改善策、対応策等

地元の文化芸術団体や若手の芸術家、音楽家への支援を充実させ、市民が自主的に活動できるような仕組みづくりに取り組む。また、小・中学校や公民館、児童館、福祉施設などでのアウトリーチや体験型のワークショップに重点を置き、良質な音楽・芸術の鑑賞機会を提供していく。事業内容については、若年層にもっと文化会館を利用してもらえるようなプログラムを検討する。さらに、広報誌「新風」やホームページによる広報を工夫し、SNS等を活用した情報発信にも力を入れていく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	文化会館管理運営事業	事業期間	平成 2 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につながる文化の振興	
	基本事業	文化施設の運営・整備	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	文化情報の発信拠点として、市民の文化活動の発展に貢献し、また、各種コンベンションの利用による広域的な人、物、情報の交流を図ることを目的として、佐賀市文化会館の管理運営を公益財団法人佐賀市文化振興財団に委託する。				
事業の対象者	市民				
令和6年度主な活動実績	施設の貸出、使用料の徴収等の管理運営を実施 公益財団法人佐賀市文化振興財団 第三者評価委員会を開催（令和6年8月5日、令和6年12月24日）				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	185,509	168,827	160,534	160,177	168,024
うち佐賀市の負担額	155,632	143,832	152,872	159,523	161,767

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
文化会館入場者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
101,666	400,000 173,804	400,000 263,713	400,000 285,672	400,000 270,468		

成果指標②						単位
市内で開催された文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
27.1	45.5 32.8	47 34.5	48.5 42.4	50 39.6		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	入場者数については前年度を下回り、目標は達成できなかった。文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合については、昨年度より減少し、目標値には届かなかったが、良質な芸術・文化の鑑賞機会を提供することができている。

今後の改善策、対応策等

アウトリーチ事業やワークショップなど、地域に密着した事業を積極的に展開していくことで、市民の芸術文化への興味・関心を高めていきたい。また、施設の稼働率を上昇させるため、広報誌「新風」やホームページ、SNS等を活用したPRにも、さらに力を入れていきたい。

令和7年度 公共事業進捗報告シート

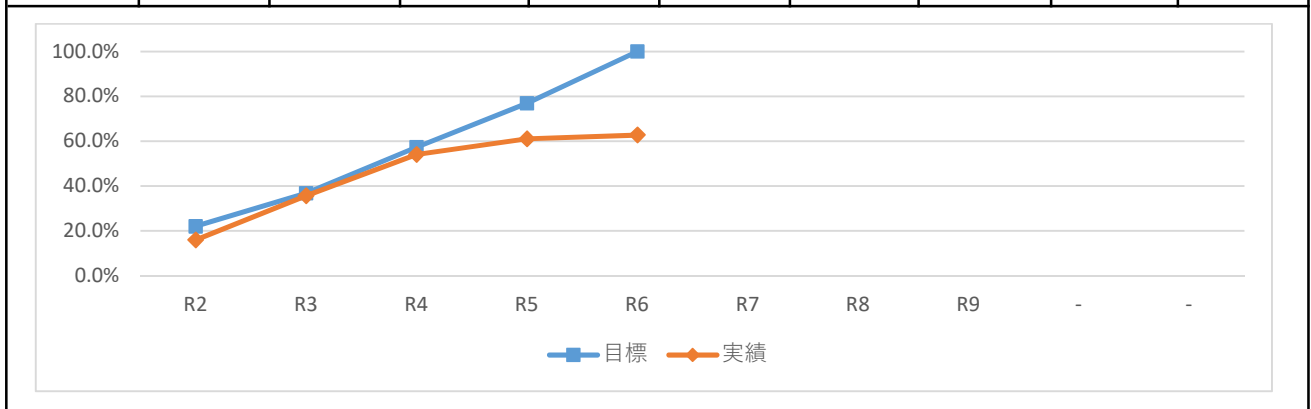
公共事業名	文化会館施設改修事業		事業期間	平成 14 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係		担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	28未来につながる文化の振興		
	基本事業	文化施設の運営・整備		

1 公共事業の基本情報

整備概要	機能維持、改善のため年次計画に沿った改修工事を実施する。				
整備の目的	文化会館の建物、設備等について改修工事を実施することにより、施設利用者に安全で快適な利用環境を提供し、より多くの市民に利用してもらう。				
事業費決算(単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度
工事請負費	242,485	309,004	277,869	92,566	26,413
測量・監理等委託料	8,004	5,390	9,882	18,138	1,495
用地購入費					
補償費					
その他事務費等		26	70		
計	250,489	314,420	287,821	110,704	27,908
うち佐賀市の負担	25,089	31,520	29,321	20,104	5,508
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					948,337
測量・監理等委託料					42,909
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					96
計					991,342
うち佐賀市の負担					111,542

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績	R9	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	22.0% 15.9%		36.7% 35.7%		57.3% 54.0%		76.8% 61.0%		100.0% 62.7%								



令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	東与賀文化ホール管理運営事業	事業期間	平成 8 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	文化施設の運営・整備	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	東与賀文化ホールを文化情報の発信拠点、市民の文化活動の拠り所とし、多様で自主的な文化活動を推進する場、市民が気軽に利用でき親しまれる施設とすることを目的として、東与賀文化ホールの管理運営を公益財団法人佐賀市文化振興財団に委託する。				
事業の対象者	市民				
令和6年度主な活動実績	施設の貸出、使用料の徴収、文化振興事業の実施等、施設の管理運営を行った。				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	46,566	45,979	42,058	42,812	43,623
うち佐賀市の負担額	46,565	45,978	42,057	42,811	43,623

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
施設利用者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
23,346	36,000 30,147	41,000 39,601	46,000 40,645	51,000 52,123		

成果指標②						単位
市内で開催された文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
27.1	45.5 32.8	47 34.5	48.5 42.4	50 39.6		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	入場者数については前年度を上回り、目標の達成ができた。文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合については、昨年度より減少し、目標値には届かなかったが、良質な芸術・文化の鑑賞機会を提供することができている。

今後の改善策、対応策等

アウトリーチ事業やワークショップなど、地域に密着した事業を積極的に展開していくことで、市民の芸術文化への興味・関心を高めていきたい。また、施設の稼働率を少しでも上昇させるため、広報誌「新風」やホームページ、SNS等を活用したPRにも、さらに力を入れていきたい。

令和7年度 公共事業進捗報告シート

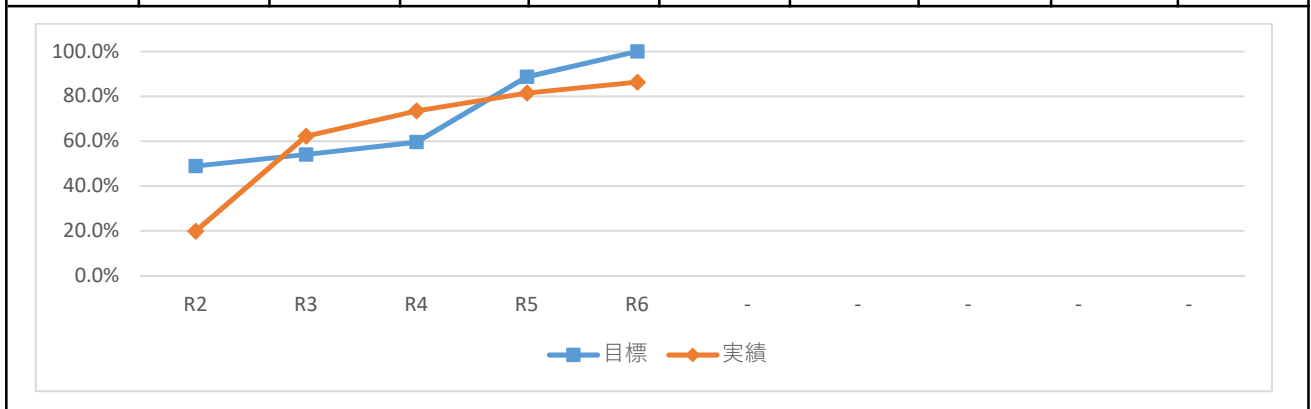
公共事業名	東与賀文化ホール改修事業		事業期間	平成 28 ~	年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係		担当課長名	池田 成年	
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち			
	施策	28未来につなげる文化の振興			
	基本事業	文化施設の運営・整備			

1 公共事業の基本情報

整備概要	機能維持、改善のため年次計画に沿った改修工事を実施する。				
整備の目的	東与賀文化ホールの建物、設備等について改修工事を実施することにより、施設利用者に安全で快適な利用環境を提供し、より多くの市民に利用してもらう。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R 2 年度	R3年度	R 4 年度	R 5年度	R 6年度
工事請負費	35,693	76,736	19,529	12,823	913
測量・監理等委託料	473	1,692	1,417	1,849	8,173
用地購入費					
補償費					
その他事務費等	424				
計	36,590	78,428	20,946	14,672	9,086
うち佐賀市の負担	36,590	28,235	2,446	2,072	1,186
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					145,694
測量・監理等委託料					13,604
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					424
計					159,722
うち佐賀市の負担					70,529

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	48.9% 19.8%		54.1% 62.2%		59.6% 73.5%		88.7% 81.4%		100.0% 86.3%				



令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	山口亮一旧宅維持管理事業	事業期間	平成 4 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 歴史資産活用係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	文化施設の運営・整備	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	明治・大正・昭和期の佐賀を代表する洋画家、山口亮一が生活した江戸時代の建築物といわれる住居の維持管理を行い、市民の文化活動の場として活用する。NPOまちづくり研究所に活用等業務を委託し、山口画伯の顕彰をはじめとする歴史・文化を題材としたイベントを開催する。※山口亮一旧宅 与賀町1368-1 月曜休館（開館時間 10時から16時まで）				
事業の対象者	市民				
令和6年度主な活動実績	「山口亮一旧宅ひなまつり」「青雲塾」「着付け教室」等のイベントを開催。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	5,177	5,236	4,666	5,980	3,952
うち佐賀市の負担額	4,693	5,236	4,418	4,990	3,952

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
来館者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
2,971	3,800 3,581	3,800 3,081	3,800 3,264	3,800 3,990		

成果指標②						単位
市内で開催された文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
27.1	45.5 32.8	47 34.5	48.5 42.4	50 39.6		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	これまで活用等業務委託をしてきたNPOが令和6年度で運営を終了した。FINAL山口亮一資料展などを開催し、これまで関わった方々も多く来館され、目標値を超える来館者数となった。



今後の改善策、対応策等
令和7年度に新たな活用者を募集し、トライアル活用をしながら、今後の活用のあり方を探る。これと並行して茅葺屋根の修復、耐震化の整備を行い、令和9年度の活用再開を目指す。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	世界遺産活用推進事業	事業期間	平成 28 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 歴史資産活用係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	幕末佐賀藩の近代化産業遺産である国指定史跡「三重津海軍所跡」は、平成27年に「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産のひとつとして世界遺産に登録された。この「三重津海軍所跡」の活用のための事業を行う。				
事業の対象者	佐賀市民、歴史や世界遺産に興味のある人				
令和6年度主な活動実績	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会への参画／明治日本の産業革命遺産及び三重津海軍所跡に関する市民啓発・教育活動（歴史館開館20周年事業等の実施【広報活動、イベントの実施、グッズ制作】）／来訪者対策（佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館入口三叉路における施設案内標識板設置、干潟よか公園内船形遊具説明看板設置）				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	14,203	23,522	16,664	11,133	9,321
うち佐賀市の負担額	11,136	16,555	13,197	11,133	9,321

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
啓発事業参加者数						人
R2 実績	R3 実績	R3 目標	R4 実績	R4 目標	R5 実績	R5 目標
2,137	6,333	2,500	6,585	3,000	16,322	4,000
						R6 目標
						7,461

成果指標②						単位
来訪者満足度						%
R2 実績	R3 実績	R3 目標	R4 実績	R4 目標	R5 実績	R5 目標
-	71	82	82	85	78	88
						R6 目標
						90

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館でのイベントや、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の他エリアと連携した取り組みの実施等により、啓発事業参加者数は目標数値を超えることができた。来訪者満足度についても、やや増加した。

↓

今後の改善策、対応策等

啓発事業の実施は継続しつつ、来館者の声や優良施設の事例を参考にしながら、世界遺産の歴史を、未来を切り拓いていく知恵として、子どもたちや来館者に伝える工夫をしていく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	旧枝梅酒造管理運営経費	事業期間	平成 30 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 歴史資産活用係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につながる文化の振興	
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	長崎街道の歴史的景観である「ノギリ型家並み」を形成する旧枝梅酒造施設を長崎街道西側エリアにおける歴史文化の拠点として活用し、地域の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりを推進するため、適切な管理運営を行う。				
事業の対象者	市民及び観光客				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・開館日数 304日 ・施設管理等業務委託（株式会社とっぺん、酒の蔵えん） ・消防用設備等保守点検 2回（7/11、12/10） 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	808	616	679	822	930
うち佐賀市の負担額	354	136	199	342	450

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
年間利用者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
4,700	5,000 6,220	5,250 10,300	5,600 10,120	5,900 11,275		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	旧枝梅酒造の管理運営事業が適切に実施され、年間利用者数が目標値を超えている。



今後の改善策、対応策等
引き続き、認知度の向上を図るため、広報等の取り組みを行っていく。

令和7年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	文化振興基本計画策定事業	事業期間	令和 6 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	平成23年度に佐賀市文化振興基本計画を策定し、平成28年度、令和2年度に見直しを行った。上位計画である佐賀市総合計画（第2次）と、関連性が高い佐賀市教育振興計画（第3次）は今年度最終年度であり、それぞれ次年度の基本目的、基本方針を参考にしつつ、文化を取り巻く社会情勢や必要に応じた見直しを行う。				
事業の対象者	市民				
根拠法令等	文化芸術基本法				
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額					788
うち佐賀市の負担額					788

2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
策定委員会の開催回数					回	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	1	
活動実績②					単位	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

令和7年度には策定委員会を5回、座談会を1回実施する予定。

令和7年度 事務事業実績報告シート

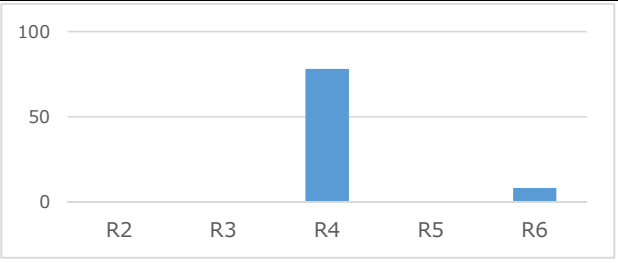
事務事業名	かわそえ佐賀田園の郷ギャラリー—絵画移設事業	事業期間	令和 4 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につながる文化の振興	
	基本事業	市民文化活動の創造	

1 事務事業の基本情報

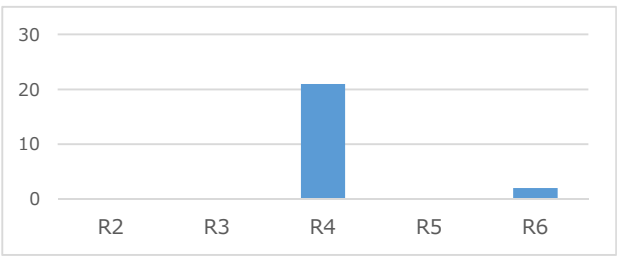
事業概要	平成22年10月に佐賀市川副支所庁舎3階を「かわそえ佐賀田園の郷ギャラリー」として整備した。庁舎の空き部屋を有効活用し展示を行っていたが、川副支所の建て替えに伴い、令和3年度をもってギャラリーは閉鎖した。そこで、所蔵していた川副町出身画家の作品を、市内の公民館、小中学校などに移設し、引き続き展示をおこなう。				
事業の対象者	市民				
根拠法令等					
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額			9,544		1,791
うち佐賀市の負担額			9,544		1,791

2 事業の活動実績

活動実績①					単位
移設した枚数					枚
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
		78	0	8	



活動実績②					単位
移設箇所					箇所
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
		21	0	2	



3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

移設先施設の内訳：令和6年度は、新築移転する西川副公民館に6枚、中川副公民館に2枚を設置した。今後は適宜、絵画の状態の確認を行う予定。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	文化連盟補助事業	事業期間	昭和 47 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につながる文化の振興	
	基本事業	市民文化活動の創造	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	合同文化祭や文化講演会等の佐賀市文化連盟の活動を補助することで、市民が芸術文化に接する機会が多くなるように支援をし、市民の生活に癒しや潤いを与える。				
事業の対象者	市民				
令和6年度 主な活動実績	市の文化向上のために、佐賀市文化連盟へ補助を行った。				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	3,183	3,216	3,348	4,059	4,059
うち佐賀市の負担額	3,183	3,216	3,348	4,059	4,059

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
来場者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
1,455	10,000 2,795	10,000 16,671	10,000 5,339	10,000 10,365		

Year	Target	Actual
R2	10,000	1,455
R3	10,000	2,795
R4	10,000	16,671
R5	10,000	5,339
R6	10,000	10,365

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

Year	Target	Actual
R2	1.0	0.5
R3	1.0	0.8
R4	1.0	0.6
R5	1.0	0.7
R6	1.0	0.9

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	昨年度と比較し、イベント数が増加した。また合同文化祭などの会員以外の市民も参加できるイベントについては、市報やホームページ上での広報を実施している。



今後の改善策、対応策等
文化連盟各支部の活動は、市民が芸術文化に触れることができる身近な機会として重要であることから、引き続き文化連盟に対する補助を行い、活動を支援していく。 また、市民も参加できるイベントについては、引き続き市報やホームページ上での広報活動なども実施したい。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市民芸術祭開催事業	事業期間	平成 25 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	市民文化活動の創造	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	文化会館全館を使用して、佐賀市内で活躍する文化芸術団体によるコンサートや展覧会、ワークショップ等のイベントを開催する。企画及び運営は、芸術関係者と文化施設関係者（佐賀市文化振興財団）、佐賀市の担当者で構成する佐賀市民芸術祭実行委員会が行う。				
事業の対象者	市民				
令和6年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第12回佐賀市民芸術祭 令和6年11月9日～10日開催 来場者数 7,000人 ・佐賀市民芸術祭実行委員会 計10回開催。 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	11,949	11,912	11,400	15,000	11,400
うち佐賀市の負担額	11,949	11,912	11,400	15,000	11,400

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
来場者数						人
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
3,112	4,300	10,000	10,000	10,000	2,763	3,145
					10,440	7,000

成果指標②						単位
芸術祭に良い印象を持った入場者の割合						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
89.2	95	95	95	95	88.5	90.6
					92	92

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	2日間開催としたことで、プログラム数が減少した。また、2日目雨天となり客足が伸びなかったが、ダンス・ショーケース等で若年層の来場が増加した。

今後の改善策、対応策等

プログラムについては、運営に支障が出ない範囲で1万人の来場者を見込める数を企画する。また、昨年好評だったダンス・ショーケースを大ホールで開催し、若年層の集客につなげる。ホームページ、SNS等での広報も積極的に実施する。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

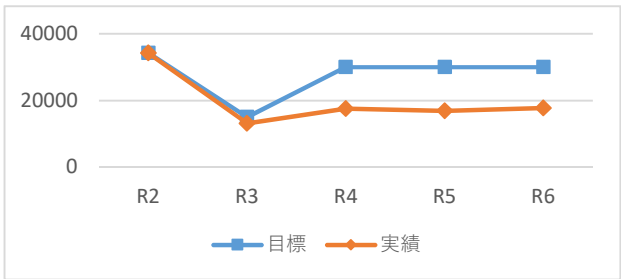
事務事業名	佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館管理運営事業	事業期間	平成 16 ~ 令和 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 歴史資産活用係	担当課長名	池田 成年
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	生涯学習施設の整備・運営	

1 事務事業の基本情報

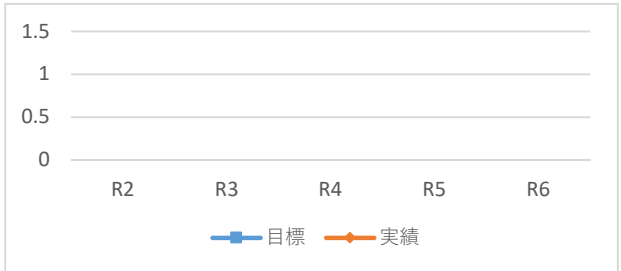
事業概要・目的	リニューアルした「佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館」において、日本赤十字社の創設者佐野常民の業績と世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産「三重津海軍所跡」を紹介する。また、企画展や体験学習を開催し、佐野常民の博愛の精神と三重津海軍所跡について認識を広めていく。				
事業の対象者	佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館利用者				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・開館日数 306日 ・体験学習開催回数、参加者数 28回 432人（保護者等は除く） ・企画展示「日本近代美術の灯～常民、美へのまなざし～」(令和6年10月4日～11月24日) ・開館20周年記念パネル展 等 				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	16,049	21,529	21,886	24,613	24,430
うち佐賀市の負担額	15,551	18,672	17,835	20,467	20,204

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
来館者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
34,243	15,000 13,149	30,000 17,577	30,000 16,868	30,000 17,700		



成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		



3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	リニューアル後の展示や映像に対する満足度は決して低くないが、お客様にとって居心地の良い、また来たくなる、人を誘いたくなる施設とするために取り組む余地がある。



今後の改善策、対応策等
令和7年度は、世界遺産登録10周年であるため、記念イベントを開催し、来館者の増加を見込む。あわせて佐賀の歴史を、単なる過去のものではなく、未来を切り拓く知恵として、子どもたちや来館者に伝える工夫を行っていく。